

---

# 第7次 入善町総合計画

---

後期基本計画

2026-2030年

第3期 にゆうぜん「まち・ひと・しごと」づくり戦略

概要版

扇状地に**夢**と**笑顔**があふれるまち入善

～ 子どもたちの未来のために ～

富山県入善町



ごあいさつ

入善町は、清らかな黒部川の水と、その流れが作りあげた扇状地が広がる、水と緑の恵みにあふれる豊かなまちです。

春には、北アルプスと色とりどりのチューリップ、夏には、町の恵みを受けて大きく育った入善ジャンボ西瓜、秋には、一面に広がる黄金色の田園風景、冬には、激しく波打つ日本海と雪化粧した北アルプス。

黒部川扇状地が魅せる四季折々の景色は、日本のふるさとの風景であり、先人の苦勞と知恵により培われ、受け継がれてきた誇るべき宝であり、私たちは、入善町に生まれ育ったことを誇りに思います。

私たちの暮らしに、さまざまな恵みと豊かさを育んでくれるこれらの地域資源を次の世代に引き継いでいくことが、総合計画の将来像「扇状地に夢と笑顔があふれるまち入善～子どもたちの未来のために～」へとつながります。

このたび策定しました第7次入善町総合計画「後期基本計画」では、令和3年3月に策定しました基本構想に掲げた将来像や基本理念を引き継ぎながらも、目まぐるしく変化する昨今において、今一度、町の現況と時代の潮流を的確に捉えたうえで、将来にわたって入善町が、町内外の皆さんから選択され、持続的に発展するために、町の豊かさの象徴である水のように、「未来」「夢」「暮らし」「笑顔」「恵み」が湧き上がるまちづくりにつながる施策の方針を定めたところであり、今後はこの計画に沿って様々な取組みを進めてまいります。

最後に、この計画を策定するにあたり、貴重なご意見やご提案をいただきました町民の皆さまに深く感謝の意を表するとともに、今後とも未来を担う子どもたちが将来にわたって、生まれ育った入善町で暮らすことができるよう、皆さんと共に前進してまいりますので、より一層のご協力をいただきますようお願い申し上げます。

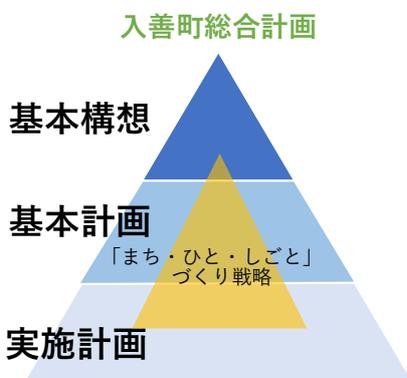
令和8年3月

入善町長 笹島 春人

## ■総合計画とは

総合計画とは、10年後の目指すべきまちの未来の姿を示し、それを実現していくために、各分野における目標や事業の指針を示す、入善町の最上位の計画です。

## ■計画の構成と期間



### 基本構想

町が目指すべき将来像やまちづくりの基本方針などを示すものです。計画期間は令和3年度から令和12年度までの10年間です。

### 基本計画

基本構想に基づいて、基本的な施策や取組みなどを示すものです。基本構想の10年間の中で、前期計画と後期計画に分けて計画を進めます。  
【前期】令和3年度から令和7年度 【後期】令和8年度から令和12年度

### 実施計画

基本計画に基づいて、具体的な事業を定めるものです。計画期間は3年とし、毎年度、ローリング方式で事業の見直しを行います。

### にゅうぜん「まち・ひと・しごと」づくり戦略（第3期）

人口減少問題を克服し、地方創生の実現に向けて集中的に取り組むため、令和8年度から令和12年度までを計画期間とする地方版総合戦略「にゅうぜん『まち・ひと・しごと』づくり戦略」を策定しています。

## I 基本理念 ～まちづくりの基盤～

「入善町は3つの恵みから成り立っています」

### 水が支える自然と文化

恵みの源泉である黒部川の湧水が、先人から受け継いだ豊かな自然環境や伝統・文化を支え、ふるさとへの愛着や誇りを後世へと確実につないでいきます。

### 大地が築く暮らしと産業

黒部川扇状地の大いなる大地が、安全な暮らしと魅力ある産業を築き上げ、居心地の良い、実りのある生活を創出していきます。

### 人が育む未来と安心

様々な出会いや交流と、そこに生まれる人のつながりが、未来を担う人と支えあう心を育み、安心と思いやりのある社会を構築していきます。

## II 将来像 ～目指す将来の姿と合言葉～

「入善町が目指していくまちの姿です」

黒部川の水の流れが育む、うるおいの大地「黒部川扇状地」は、私たちの暮らしを豊かにするかけがえのないふるさとです。

水の恵みを得るために、先人たちは多くの困難に向き合い、克服するための様々な知恵を生み出してきました。私たちの暮らしの中になくてはならない水を守り、活かしてきたことで、今の入善町の恵みがあるのです。

先人たちから受け継いできた歴史や経験、知恵が詰まった黒部川扇状地を、貴重な財産としてさらに磨き上げ、未来に引き継いでいくことが入善町のまちづくりの基本です。

本格的な人口減少時代を迎える一方で、地方創生や地方回帰の機運が高まり、地方での安心とゆとりのある暮らしが注目されています。

入善町には誰もがあこがれる、魅力ある資源があふれています。町の発展を支えてきた「水」と「大地」は、すべての「人」にとって普遍的な魅力となる可能性に満ちています。

入善町に関わるすべての人が、町への愛情と自信にあふれ、お互いが活躍し、つながり、支え合うことで、人口減少の時代を克服し、豊かな暮らしと新たな物語を創造していきます。

長い年月をかけて育まれてきた扇状地に湧き上がる水、四季が織り成す豊かな自然と人々の営みがまちに彩りを与えます。総合計画では、入善町とつながるすべての人の夢と笑顔があふれるまちとなるよう思いを込めて、将来像を次のとおり定めます。

### 『扇状地に 夢と笑顔があふれるまち 入善』

～子どもたちの未来のために～

### Ⅲ まちづくりの大綱

#### 【基本構想】

##### ■ 基本理念

～まちづくりの基盤～

##### 水 が支える自然と文化

恵みの源泉である黒部川の湧水が、先人から受け継いだ豊かな自然環境や伝統・文化を支え、ふるさとへの愛着や誇りを後世へと確実につないでいきます。

##### 大地 が築く暮らしと産業

黒部川扇状地の大いなる大地が、安全な暮らしと魅力ある産業を築き上げ、居心地の良い実りのある生活を創出していきます。

##### 人 が育む未来と安心

様々な出会いや交流と、そこから生まれる人のつながりが、未来を担う人と支えあう心を育み、安心と思いやりのある社会を構築していきます。

##### ■ 将来像

～まちづくりの合言葉～

扇状地に夢と笑顔があふれるまち入善

子どもたちの未来のために

##### ■ まちづくりのテーマと基本目標

～目指すまちの姿とまちづくりの方向性～

##### 【未来】

##### 1. 未来を育む、 出会いのあるまちづくり

人口減少が進む中においても、様々な出会いを創出し、新たな人のつながりを育むことで、町の未来を担う人づくりを進めます。

##### 【夢】

##### 2. 夢をかなえ、 活躍できるまちづくり

魅力ある産業や雇用、交流を創出することで、地方回帰の機運を最大限に発揮し、町と関わるすべての人の夢をかなえる新たな機会と活躍の場をつくりまします。

##### 【暮らし】

##### 3. 暮らしやすさを築き、 やすらぎのあるまちづくり

災害の少ない地域であるという強みを活かしながら、誰もが便利で快適に安心して暮らすことができる、居心地の良い生活基盤を築き上げていきます。

##### 【笑顔】

##### 4. 笑顔をささえる、 幸せなまちづくり

充実した福祉と医療体制に支えられ、地域ぐるみの健康づくりと良好な生活習慣が健康寿命の延伸をもたらす、笑顔で幸せを実感できる思いやりのまちをつくりまします。

##### 【恵み】

##### 5. 恵みがたなく、 文化のまちづくり

町の財産である湧水などの豊かな資源や扇状地に広がる恵まれた自然環境、美しい景観とそこに根付く伝統文化を守り、後世に確実に伝えていきます。

## 【基本計画】

### ■ 政策の柱

～各まちづくりの展開方針～

(1) 新たな出会いといのちを育む  
まちづくり  
【結婚/子育て】

(2) 豊かなところとからだを育てる  
教育の推進  
【教育】

(3) 地域資源を活かした魅力ある  
しごとづくり  
【産業/雇用】

(4) 多様な交流と移住・定住  
の促進  
【交流/定住】

(5) 快適な生活基盤と持続可能な  
社会の構築  
【生活基盤】

(6) 安心・安全体制の強化と備え  
の充実  
【防災/安全】

(7) 福祉・医療の充実とささえる  
社会の仕組みづくり  
【福祉/医療】

(8) 健やかに暮らし続ける健康  
づくりの推進  
【健康づくり】

(9) 豊かな自然環境の保全と  
地域資源の活用  
【自然/資源】

(10) ふるさとの文化の保存と伝承  
【郷土/文化】

### ■ まちづくりの進め方

～具体的な施策と横断的な視点～

(1)-1 多彩な出会いの創出  
(1)-2 妊娠・出産・子育てのきめ細やかな支援  
(1)-3 安心の保育・幼児教育の確保

(2)-1 深い学びと特色ある学校づくりの推進  
(2)-2 時代に適した教育環境の整備  
(2)-3 郷土を愛するところの醸成

(3)-1 活気ある農水商工業の振興と連携  
(3)-2 企業誘致と起業・創業の推進  
(3)-3 多様な働き方と雇用の創出

(4)-1 魅力の創出と多様な交流の促進  
(4)-2 地元定着とU・I・Jターンの促進  
(4)-3 国際交流と外国人材の受入れ

(5)-1 市街地の再構築と地域交通網の充実  
(5)-2 利便性の高い社会基盤の構築  
(5)-3 居心地の良い生活空間の創出

(6)-1 防災基盤の強化と備えの充実  
(6)-2 防犯・交通安全対策の推進  
(6)-3 消防・救急体制の充実

(7)-1 福祉で支える暮らしの推進  
(7)-2 医療体制の充実と連携によるケア体制の構築  
(7)-3 誰もが活躍できる社会の実現

(8)-1 適切な生活習慣と健康づくりの推進  
(8)-2 介護予防・フレイル予防の推進  
(8)-3 生涯スポーツの推進

(9)-1 豊かな水資源と大地の活用・保全  
(9)-2 地域資源の発掘と活用  
(9)-3 循環型社会の構築

(10)-1 伝統文化の保存と伝承  
(10)-2 芸術・文化の振興  
(10)-3 生涯学習の機会創出

計画推進の体制

町民と行政が共に歩むまちづくり

『計画推進のために』

地方創生の実現

人口減少を克服するまちづくり

『ストップ人口減少』

## Ⅳ まちづくりのテーマと基本目標 ～まちづくりの方向性～

「将来像を実現するためのテーマと5つの基本目標です」

### 未来

#### 1. 未来を育む、出会いのあるまちづくり

人口減少が進む中においても、様々な出会いを創出し、新たな人のつながりを育むことで、町の未来を担う人づくりを進めます。

#### 政策の柱(1) 新たな出会いといのちを育むまちづくり【結婚/子育て】

【具体的な施策】

(1)– 1 多彩な出会いの創出
①出会いの場の創出と結婚活動への支援 ②結婚生活への支援
(1)– 2 妊娠・出産・子育てのきめ細やかな支援
①妊娠・出産に対する支援 ②子育て支援体制の充実 ③子育ての不安解消と均等なサービスの確保 ④放課後児童対策の推進
(1)– 3 安心の保育・幼児教育の確保
①保育所機能の強化 ②保育サービスの充実 ③特色ある保育の推進

#### 政策の柱(2) 豊かなところとからだを育てる教育の推進【教育】

【具体的な施策】

(2)– 1 深い学びと特色ある学校づくりの推進
①きめ細やかな教育の推進 ②児童・生徒の安全・安心の確保と健康増進 ③特色ある学校づくりの推進
(2)– 2 時代に適した教育環境の整備
①学校施設の整備推進 ②教育環境の整備促進 ③教員の校務効率化の推進
(2)– 3 郷土を愛するところの醸成
①ふるさと教育の推進 ②キャリア教育の推進

【効果を示す主な指標】

指標	単位	基準値 令和元年度	中間値		目標値 令和12年度
			目標値 令和7年度	実績値 令和6年度	
人口千人あたり婚姻件数	件	3.0	3.2	2.1	3.2
人口千人あたり出生件数	件	4.1	7.5	3.6	5.5
子育て環境や支援への満足度（就学前児童）	%	49.2	70.0	60.6	70.0
学校が楽しいと感じる児童の割合（小学6年生）	%	79.6	90.0	88.2	90.0
家庭においてインターネットを勉強や調べものに使う生徒の割合（中学3年生）	%	—	85.0	81.1	90.0
将来の夢や目標がある生徒の割合（中学3年生）	%	72.1	80.0	66.3	80.0

## 2. 夢をかなえ、活躍できるまちづくり

魅力ある産業や雇用、交流を創出することで、地方回帰の機運を最大限に発揮し、町と関わるすべての人の夢をかなえる新たな機会と活躍の場をつくりまします。

## 政策の柱(3) 地域資源を活かした魅力あるしごとづくり【産業/雇用】

【具体的な施策】

(3)－1 活気ある農水商工業の振興と連携
①持続可能な農業の推進 ②持続可能な漁業の推進 ③特産品の振興と高付加価値化の推進 ④商工業の活性化 ⑤にぎわいのある商店街づくり
(3)－2 企業誘致と起業・創業の推進
①企業立地環境の整備 ②企業誘致活動の推進 ③起業・創業の推進
(3)－3 多様な働き方と雇用の創出
①望みをかなえる雇用機会の創出 ②ワークライフバランスの推進と多様な人材の活躍 ③就職機会の創出と人材の確保

## 政策の柱(4) 多様な交流と移住・定住の促進【交流/定住】

【具体的な施策】

(4)－1 魅力の創出と多様な交流の促進
①地域の魅力の発掘と観光資源への醸成 ②滞在型観光の推進 ③多様な連携による観光の振興 ④観光情報の魅力向上と受入れ環境の整備
(4)－2 地元定着とU I Jターンの促進
①移住・定住の推進 ②移住・定住情報の発信 ③関係人口の創出・拡大
(4)－3 国際交流と外国人材の受入れ
①国際交流の推進 ②多文化共生社会の推進 ③外国人材の受入れの推進

【効果を示す主な指標】

指標	単位	基準値 令和元年度	中間値		目標値 令和12年度
			目標値 令和7年度	実績値 令和6年度	
農業・漁業の新規就業者数（累計）	人	—	10	12	25
起業・創業件数（累計）	件	—	50	19	50
若者の就業率 (15～34歳の人口から学生を除いた人口に占める就業者の割合)	%	86.3 [H27]	88.0	89.5 [R2]	90.0
観光入込数	人	630,112	750,000	478,472	750,000
社会動態	人	△50	社会増	△32	社会増
在留資格「技能実習」「特定技能」の外国人の数	人	194	250	194	300

※[ ]は基本年度以外の場合に記載。

## 3. 暮らしやすさを築き、やすらぎのあるまちづくり

災害の少ない地域であるという強みを活かしながら、誰もが便利で快適に、安心して暮らすことができる、居心地のよい生活基盤を築き上げていきます。

## 政策の柱(5) 快適な生活基盤と持続可能な社会の構築【生活基盤】

【具体的な施策】

(5)－1 市街地の再構築と地域交通網の充実
①市街地の再構築と居心地のよい都市空間の構築 ②地域交通の利便性の向上
(5)－2 利便性の高い社会基盤の構築
①安全で利便性の高い道路環境の整備 ②下水道や簡易水道の適正な維持管理 ③情報環境の整備と情報化の推進
(5)－3 居心地の良い生活空間の創出
①魅力ある公園の整備 ②住宅・住環境の整備 ③空き家の適正管理と有効活用

## 政策の柱(6) 安心・安全体制の強化と備えの充実【防災/安全】

【具体的な施策】

(6)－1 防災基盤の強化と備えの充実
①町の防災機能の強化 ②防災・減災体制の充実 ③地域防災力の向上
(6)－2 防犯・交通安全対策の推進
①地域防犯の推進 ②交通安全対策の推進 ③安全・安心な消費生活の確保
(6)－3 消防・救急体制の充実
①消防体制の強化 ②救急体制の充実

【効果を示す主な指標】

指標	単位	基準値 令和元年度	中間値		目標値 令和12年度
			目標値 令和7年度	実績値 令和6年度	
デマンド交通利用者数	人	15,262	18,000	12,866	23,000
マイナンバーカード取得率	%	11.5	25.0	91.3	95.0
空き家バンク成約件数（売買・賃貸）（累計）	件	—	50	72	170
災害備蓄品の充足率（整備目標：13,000食）	%	78.9	100.0	100.0	100.0
町内の交通事故発生件数	件	449	基準値以下	401	基準値以下
消防団員の定員充足率	%	88.3	100.0	82.1	100.0

## 笑顔

### 4. 笑顔をささえる、幸せなまちづくり

充実した福祉と医療体制に支えられ、地域ぐるみの健康づくりと良好な生活習慣が健康寿命の延伸をもたらす、笑顔で幸せを実感できる思いやりのまちをつくりまします。

#### 政策の柱(7) 福祉・医療の充実とささえる社会の仕組みづくり【福祉/医療】

【具体的な施策】

(7)－1 福祉で支える暮らしの推進
①高齢者福祉の推進 ②高齢者の生きがいと居場所づくりの推進
(7)－2 医療体制の充実と連携によるケア体制の構築
①医療機関との連携と地域医療体制の強化 ②地域包括ケアシステムの構築
(7)－3 誰もが活躍できる社会の実現
①障がい者福祉の推進 ②社会参加の促進

#### 政策の柱(8) 健やかに暮らし続ける健康づくりの推進【健康づくり】

【具体的な施策】

(8)－1 適切な生活習慣と健康づくりの推進
①ライフステージに応じた健康づくりの推進 ②けんしんの受診促進 ③心の健康づくりの推進
(8)－2 介護予防・フレイル予防の推進
①介護予防・フレイル予防の推進 ②認知症予防と対策の充実
(8)－3 生涯スポーツの推進
①スポーツ環境の充実 ②スポーツ活動の推進

【効果を示す主な指標】

指標	単位	基準値 令和元年度	中間値		目標値 令和12年度
			目標値 令和7年度	実績値 令和6年度	
介護施設入所待機者数（介護度3以上）	人	63	40	51	30
被保険者一人あたり医療費	円	427,480	428,000	455,475	428,000
ハートフルフェスティバル来場者数	人	1,000	1,000	1,000	1,200
高血圧者の割合（40～74歳の国民健康保険者）	%	27.3	25.0	33.1	27.0
介護保険認定者割合（65歳以上）	%	18.8	18.2	19.3	19.3
体育施設利用者数	人	187,607	220,000	243,714	250,000

## 5. 恵みがつなく、文化のまちづくり

町の財産である湧水などの豊かな資源や扇状地に広がる恵まれた自然環境、美しい景観とそこに根付く伝統文化を守り、後世に確実に伝えていきます。

### 政策の柱(9) 豊かな自然環境の保全と地域資源の活用【自然/資源】

【具体的な施策】

(9)– 1 豊かな水資源と大地の活用・保全
①フィールドミュージアム事業の推進 ②地域ぐるみの水資源の保全 ③自然環境の保全と地域緑化の推進
(9)– 2 地域資源の発掘と活用
①地域資源の発掘と活用の推進 ②海洋深層水の活用促進
(9)– 3 循環型社会の構築
①再生可能エネルギー導入と省エネルギー化の推進 ②リサイクルの推進とごみの減量化 ③環境教育の推進

### 政策の柱(10) ふるさとの文化の保存と伝承【郷土/文化】

【具体的な施策】

(10)– 1 伝統文化の保存と伝承
①地域文化の継承 ②文化財や文化資源の保存と活用
(10)– 2 芸術・文化の振興
①芸術・文化施設の活用促進 ②芸術・文化活動の振興
(10)– 3 生涯学習の機会創出
①学習機会の充実 ②生涯学習環境の整備

【効果を示す主な指標】

指標	単位	基準値 令和元年度	中間値		目標値 令和12年度
			目標値 令和7年度	実績値 令和6年度	
フィールドミュージアム事業参加者数（累計）	人	—	5,000	2,560	7,000
沢スギ保全ボランティア参加者数	人	373	500	436	600
公共施設におけるCO2排出量（車両・機械設備等を含む）	トン	3,777	基準値から 5%削減	3,289	基準値から 10%削減
地域のささえあい推進事業実施件数（未来に伝える宝づくり）（累計）	件	—	10	2	15
コスモホール利用者数	人	30,107	35,000	23,449	35,000
町民一人あたり図書貸出数	冊	3.8	4.2	3.6	4.5

## V 計画を推進するための横断的な視点

### 計画推進の体制 ～町民と行政が共に歩むまちづくり～

町民一人ひとりがまちづくりの主角となり、地域課題の解決に向けて活躍することはもちろん、地域コミュニティをはじめとするさまざまな活動団体、近隣自治体など、多様な主体との連携をより強固なものとし、町民ニーズに寄り添いながら、より効率的で効果的な行政運営を目指します。

1. 町と地域のパートナーシップの構築
2. 町の未来を創造する主角づくり
3. みんなで支える社会の仕組みづくり
4. 持続可能な開発目標（SDGs）に共感したまちづくり
5. 超スマート社会の構築に向けた高度情報化と先端技術の有効活用
6. 多様な連携による効果的な行政運営
7. 計画的で健全な行財政運営の堅持

## VI 将来人口

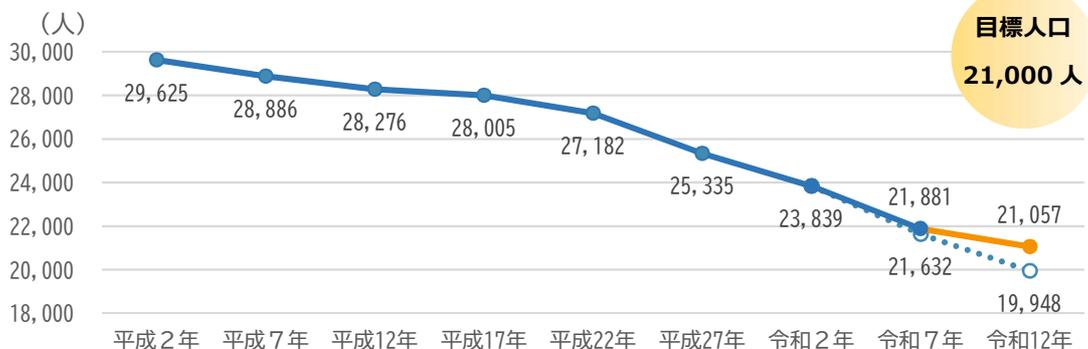
目標とする5年後の入善町の人口です。

**目標人口 21,000 人（令和12年）**

人口は町の活力と元気の見安となる大切な要素であることから、若者の雇用を確保し、出会いがあり、産み育てやすい環境づくりに加え、安全で安心な生活環境の整備による定住の促進など、「ストップ人口減少」の取組みをさらに強化し、「住みたい」「住み続けたい」と思える、魅力あるまちづくりを進めることで、人口減少の抑制を図り、将来人口の確保に努めていかなければなりません。

全国的な少子高齢化や都市部への人口集中などの社会情勢の中においても、人口減少に歯止めをかける施策を積極的に展開することで、令和12年（2030年）における目標人口21,000人を目指します。

■人口の推移と目標人口



資料：～令和2年 国勢調査  
令和7年 住民基本台帳人口（10月1日現在）  
令和7年～ 国立社会保障・人口問題研究所（令和5年）

# 地方創生の実現 ～人口減少を克服するまちづくり～

## にゅうぜん「まち・ひと・しごと」づくり戦略（第3期）

後期基本計画に掲げる施策の中から、特に若年層の転出の抑制や出生率の回復、地域経済の活性化や、デジタルを活用したまち・ひと・しごと創生に資するものを中心に、それらの施策を戦略推進の4つの基本目標に基づいた位置付けを行い、地方創生の取組みを積極的、具体的かつ戦略的に推進していきます。

### 1. 計画期間

令和8年度から令和12年度までの5年間とします。

### 2. 戦略のフォローアップ

「総合戦略」の推進に当たっては、国や地方自治体だけでなく、「官」「産」「学」「金」「労」「言」等が情報を共有し連携を図り、それぞれが役割を果たしながら、「入善で暮らしたい希望をかなえるまちづくり」の実現に向けて、町全体が一体となって取り組んでいきます。

また、基本目標ごとに数値目標を掲げ、施策ごとに重要業績評価指標（KPI）を設定して、PDCAサイクルを確立し、施策や事業の効果を検証しながら、戦略の着実な推進を図っていきます。

### 3. 戦略の基本的な考え方

ストップ人口減少！

## 「もっといい街、住みよい入善」への挑戦

～入善町で暮らしたい希望をかなえるまちづくり～

### 4. 戦略の目指す将来像

#### （1）出生数の減少を食い止める

結婚・出産・子育てに係る様々な支援の充実を図り、出生数を令和12年（2030年）までには町民の希望がかなった場合の合計特殊出生率1.51、その後、令和22年（2040年）までには人口置換水準である2.07を目指します。

#### （2）若年・子育て世代の社会減（転出超過）を解消する

若年・子育て世代の地元定着や移住の促進など、選ばれるまちづくりの取組みにより、若年・子育て世代の社会減（転出超過）の解消を目指します。

### 5. 計画人口

人口ビジョンにおける将来展望を踏まえ、令和42年（2060年）の人口見込みを15,000人とします。

【人口ビジョンにゅうぜん目標値】

令和12年（2030年）：21,057人 → 令和42年（2060年）：15,000人

## 6. 戦略の基本目標 4つの柱

### 戦略 其の一 結婚・出産・子育てしやすい地域づくり

#### ■基本目標

若い世代の結婚・出産・子育て・教育の希望をかなえる

◇みんなの「出会い」と「産みたい」を  
かなえ、「育てたい」をささえる

#### 基本的方向性

若い世代が希望どおり結婚し、安心して妊娠・出産・子育て・教育ができるよう、「こどもまんなか社会」の実現に向けて、地域ぐるみで子どもを産み育てやすいまちを目指します。

#### 重点的な施策

- 結婚に対する支援
- 一体的で切れ目ない子ども・子育て支援の推進
- 教育内容及び教育環境の向上
- 子どもが過ごしやすい環境の充実

#### 数値目標

○ 合計特殊出生率 1.51

### 戦略 其の二 しごとづくり

#### ■基本目標

産業の活性化を促し、安定した雇用を創出する

◇みんなの「働きたい」をかなえる

#### 基本的方向性

海洋深層水や地下水等の地域資源を活かした企業立地や産業の振興を図るとともに、若者から高齢者まで、それぞれの年代のライフスタイルやライフサイクルに合わせた雇用ニーズに応え、安定した雇用の創出を図り、すべての町民の『働きたい』を実現するまちを目指します。

#### 重点的な施策

- 持続可能な農水産業を築く担い手の育成と仕組みづくり
- 地域資源の高価値化と地場産業の持続的発展
- 選ばれる企業誘致活動の推進と新たな産業の創出
- 生活を支える商業の活性化とまちのにぎわいづくり
- 多様な就労・活躍の場の創出

#### 数値目標

○ 町民の就業率 90.0%

### 戦略 其の三 ひとの流れづくり

#### ■基本目標

入善町に新しいひとの流れをつくる

◇みんなの「行ってみたい」をうながし、  
「住んでみたい」につなげる

#### 基本的方向性

まちの魅力を創出・発信することで、関係・交流人口の拡大を図り、移住・定住の促進につなげるとともに、本町への新たな人の流れをつくり、選択されるまちを目指します。

#### 重点的な施策

- 観光・交流の推進
- 地域資源を活用した魅力創出
- 若い世代の流出抑制とU I J ターンと定住の促進
- 町内外へのまちの魅力を発信

#### 数値目標

○ 社会動態 社会増

### 戦略 其の四 まちづくり

#### ■基本目標

扇状地の恵まれた環境の中で、豊かで安心して暮らせるまちをつくる

◇みんなの「暮らしやすさ」をきずく

#### 基本的方向性

扇状地の恵まれた環境の中で、安全・安心で快適な生活環境を創出し、誰もが健康でいきいきと心豊かに生活できるまちを目指します。

#### 重点的な施策

- 健康寿命の延伸
- 地域医療体制と高齢者福祉の充実
- 地域ぐるみで支え合う安全・安心の確保
- より快適な生活基盤の構築

#### 数値目標

○ アンケートによる住民満足度 80.0%

---

## 第7次 入善町総合計画 後期基本計画

### 概要版

発行日 令和8年3月  
発行 入善町  
編集 秘書政策室  
〒939-0693  
富山県下新川郡入善町入膳 423  
TEL：0765-72-1100（代）

入善町ホームページ  
<https://www.town.nyuzen.toyama.jp/>

---

令和8年3月